

第19回農学部4課程
「農学生命」「応用生物化学」
「共生環境」「動物科学」の実験講座

主催：岩手大学
後援：岩手県教育委員会

1. 開講にあたって

19回目となった本講座は、主として岩手県内の高校生を中心とした若い世代や理科教育に携わる教員の方を対象とする、実験を中心とした公開講座です。

内容は、4つの課程で活躍している主な教員を講師として、現在進めている研究や実験の様子をわかりやすく説明します。また、参加者の方々には、希望のコース別に分かれてティーチングアシスタントの学生さんの指導のもとで、実際に実験を行い、最先端の研究がいかに行われているかを体験していただきます。

この機会に大学を訪問し、教科書では得られない「生命科学の面白さ」を研究室の中で体験してみませんか？

2. 日 時 平成26年7月5日(土) 13:00~17:00

3. 場 所 岩手大学農学部総合教育研究棟(生命系)7番教室

4. 対 象 高校生・高校教諭 80名(各高校最大10名まで)

5. 内 容

- コース① 「植物のDNA鑑定—DNA鑑定は犯罪捜査だけじゃない—」
- コース② 「堆肥とはどんなもの？」
- コース③ 「水溶液の色変わり実験：土の中の鉄ゲルを溶かすいろいろな物質」
- コース④ 「ヒトに見えなくても、そこには物質がある—化学の目で、見えないものをみてみよう—」
- コース⑤ 「水と環境講座～人々の生活を支える水について学ぼう～」
- コース⑥ 「土の中での肥料成分(窒素)の動きを調べよう」
- コース⑦ 「小腸からの糖の吸収を観察しよう」
- コース⑧ 「動物からの贈り物を科学する～動物の筋肉を比べてみよう、牛乳をチーズに変えてみよう～」

6. 受 講 料 無料 ※但し、国内旅行傷害保険料100円(100円/1名)が必要となります。
当日、受付にてお支払い下さい。

7. 携 行 品 筆記用具

8. 受付期間 平成26年6月9日(月)～6月20日(金)
※学校ごとに取りまとめいただいても結構です。

9. そ の 他 募集人員を越えた場合には、受付期間内であっても締切りとさせていただくことがあります。なお、1コース当たり多くとも15名までに調整しますので、必ずしも希望コースをとれないこともありますのでご了承ください。また、高校に偏りが生じないようにコース間での人数の調整を行う場合があります。

【申込方法・お問い合わせ先】

受講を希望される方は、下記まで電話・FAX・E-mailのいずれかで下記連絡票の内容をお知らせ下さい。
岩手大学地域連携推進機構 地域連携推進課

T e l : 019-621-6492 F a x : 019-621-6493 E-mail : renkei@iwate-u.ac.jp

連 絡 票 (H26 農学部4課程公開講座)

ふりがな 氏 名	(男・女) 昭和 平成	年 月 日生 (歳)
学 校 名	高校	年
住 所	〒	
連 絡 先	TEL ()	FAX ()
希望コース	第1希望	第2希望
①～⑧の希望コースの番号を記入		

《 日程・内容・講師 》

平成26年7月5日（土）

12:00～13:00

13:00～

13:35～13:45

14:00～17:00

受付時間帯

開講式（受講生が集まり次第開始します。）

講座内容の説明・講師の紹介

各コースに分かれて実験・実習

コース	内 容	講 師
コース①	「植物のDNA鑑定 －DNA鑑定は犯罪捜査だけじゃない－」	横井 修司 先生 （農学生命課程）
コース②	「堆肥とはどんなもの？」	前田 武己 先生 （農学生命課程）
コース③	「水溶液の色変わり実験： 土の中の鉄ゲルを溶かすいろいろな物質」	河合 成直 先生 （応用生物化学課程）
コース④	「ヒトに見えなくても、そこには物質がある －化学の目で、見えないものをみてみよう－」	塚本 知玄 先生 （応用生物化学課程）
コース⑤	「水と環境講座 ～人々の生活を支える水について学ぼう～」	濱上 邦彦 先生 （共生環境課程）
コース⑥	「土の中での肥料成分（窒素）の動きを調べよう」	武藤 由子 先生 （共生環境課程）
コース⑦	「小腸からの糖の吸収を観察しよう」	喜多 一美 先生 （動物科学課程）
コース⑧	「動物からの贈り物を科学する ～動物の筋肉を比べてみよう、牛乳をチーズに変えてみよう～」	村元 隆行 先生 （動物科学課程）

◇岩手大学構内案内図◇

